

---

# 詩

早川 眞治

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

詩

### 【Nコード】

N0095B

### 【作者名】

早川 眞治

### 【あらすじ】

心々季節などの詩を載せて行きたいと思います。

## 心

みんなが俺を笑っている気がする。

そんな気分になるようになったのは、15の夏だった。

その頃からやる気が無くなり死に希望を見つけるようになっていた。

夢を見ることが許されず眠りにつくと悪夢に魔されていた。

学校では、笑顔を作り彼女には、薄い愛の言葉を囁く。

暗く静かな部屋で一人いることに幸せを感じ闇のしもべとして生きる。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0095b/>

---

詩

2011年1月8日23時33分発行